

令和4年度

財 務 諸 表

第2事業年度

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日



地方独立行政法人 天王寺動物園

目次

貸借対照表	1
行政コスト計算書	3
損益計算書	4
純資産変動計算書	6
キャッシュ・フロー計算書	7
利益の処分に関する書類	8
注記	9
附属明細書	13

貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位：円)

資産の部

I 固定資産

1 有形固定資産

建物	4,417,550,375	
減価償却累計額	△621,922,117	3,795,628,258
構築物	385,061,881	
減価償却累計額	△52,374,718	332,687,163
機械装置	90,348,700	
減価償却累計額	△5,699,853	84,648,847
車両運搬具	3,300,675	
減価償却累計額	△3,300,672	3
工具器具備品	58,881,076	
減価償却累計額	△22,968,897	35,912,179
建設仮勘定		677,279,674
有形固定資産合計		4,926,156,124

2 無形固定資産

電話加入権		12,000
無形固定資産合計		12,000

3 投資その他の資産

長期前払費用		35,978
退職給付引当金見返(注)		295,836,374
投資その他資産合計		295,872,352

固定資産合計 5,222,040,476

II 流動資産

現金及び預金	552,394,457	
未収金	615,765,746	
棚卸資産	4,100,637	
前払費用	87,527	
立替金	15,275	
仮払金	7,937,800	
賞与引当金見返(注)	45,427,065	
流動資産合計		1,225,728,507

資産合計 6,447,768,983

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位：円)

負債の部			
Ⅰ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金(注)	138,820,863		
資産見返寄附金(注)	19,992,685		
資産見返物品受贈額(注)	379,563,926		
建設仮勘定見返運営費交付金(注)	93,767,046		
建設仮勘定見返施設費(注)	582,695,328		
建設仮勘定見返寄附金(注)	817,300	1,215,657,148	
長期寄附金債務(注)		10,780,883	
引当金			
退職給付引当金(注)	295,836,374	295,836,374	
固定負債合計			1,522,274,405
Ⅱ 流動負債			
寄附金債務		27,788,940	
未払金		899,362,329	
未払消費税等		52,317,900	
預り金		56,081,843	
引当金			
賞与引当金	45,427,065	45,427,065	
流動負債合計			1,080,978,077
負債合計			2,603,252,482
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
地方公共団体出資金		4,331,662,000	
資本金合計			4,331,662,000
Ⅱ 資本剰余金			
資本剰余金		12,000	
その他行政コスト累計額(注)			
減価償却相当累計額(注)	△620,724,616		
除売却差額相当累計額(注)	△1,889,000	△ 622,613,616	
資本剰余金合計			△622,601,616
Ⅲ 利益剰余金			
積立金		86,294,241	
当期未処分利益		49,161,876	
(うち当期総利益)		(49,161,876)	
利益剰余金合計			135,456,117
純資産合計			3,844,516,501
負債純資産合計			6,447,768,983

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

行政コスト計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

I	損益計算書上の費用		
	業務費	1,358,949,807	
	一般管理費	204,945,817	
	雑損	1,681	
	臨時損失	369,341,973	
	損益計算書上の費用合計		1,933,239,278
II	その他行政コスト（注）		
	減価償却相当額（注）	275,096,738	
	除売却差額相当額（注）	194,128	
	その他行政コスト合計		275,290,866
III	行政コスト		<u>2,208,530,144</u>

（注）これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である

損益計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

経常費用			
業務費			
人件費	549,228,952		
水道光熱費	259,124,300		
業務委託料	330,248,290		
飼料費	91,803,188		
その他業務費用	84,274,563		
減価償却費	44,270,514	1,358,949,807	
一般管理費			
人件費	115,510,528		
その他一般管理費	89,435,289	204,945,817	
雑損		1,681	
経常費用合計			1,563,897,305
経常収益			
運営費交付金収益（注）		909,619,382	
事業収益			
入園料収入	400,998,408		
広告料収入	1,730,003		
ファンクラブ収入	10,000,500		
雑益	49,412,974		
使用料収益	33,340,382	495,482,267	
寄附金収益(注)		84,470,954	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金戻入(注)	3,466,136		
資産見返寄附金戻入(注)	1,331,554		
資産見返物品受贈額戻入(注)	47,982,838	52,780,528	
賞与引当金見返に係る収益(注)		45,427,065	
退職給付引当金見返に係る収益(注)		34,084,753	
財務収益			
受取利息	3	3	
経常収益合計			1,621,864,952
経常利益			57,967,647
臨時損失			
固定資産除却損		8,805,771	
消耗品・消耗備品費		4,768,735	
会計基準改定に伴う退職給付費用（注）		318,180,013	
会計基準改定に伴う賞与引当金（注）		37,587,454	369,341,973
臨時利益			
退職給付引当金見返に係る収益（注）		318,180,013	
賞与引当金見返に係る収益（注）		37,587,454	
物品受贈益		4,768,735	360,536,202

当期純利益	<u>49,161,876</u>
目的積立金取崩額	0
当期総利益	<u><u>49,161,876</u></u>

（注）これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

純資産変動計算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:円)

	I 資本金		II 資本剰余金				III 利益剰余金(又は繰越欠損金)				純 資 産 計
	設立団体 出 資 金	資 本 金 計 資 合 計	資 本 金 資 剰 余	減価償却 相当累計 額 (ー)	除売却 差額相 当累計 額 (ー)	資本剰余 金 合 計	積 立 金	当期未処 分 利 益 (又は当 期未処理 損 失)	うち当期 総 利 益 (又 期 損 失)	利益剰余 金(又は繰 越欠損 金) 合計	
当期末首残高	4,051,662,000	4,051,662,000	12,000	△345,627,878	－	△345,615,878	－	86,294,241	－	86,294,241	3,792,340,363
当期変動額											
I 資本金の当期変動額											
出資金の受入	280,000,000	280,000,000									280,000,000
II 資本剰余金の当期変動額											
固定資産の除売却					△1,889,000	△1,889,000					△1,889,000
減価償却				△275,096,738		△275,096,738					△275,096,738
III 利益剰余金(又は繰越欠損金)の 当期変動額											
(1)利益の処分又は損失の処理											
利益処分による積立							86,294,241	△86,294,241			
利益処分(又は損失処理)によ る取り崩し											
(2)その他											
当期純利益(又は当期純損失)								49,161,876	49,161,876	49,161,876	49,161,876
当期変動額合計	280,000,000	280,000,000	－	△275,096,738	△1,889,000	△276,985,738	86,294,241	△37,132,365	49,161,876	49,161,876	52,176,138
当期末残高	4,331,662,000	4,331,662,000	12,000	△620,724,616	△1,889,000	△622,601,616	86,294,241	49,161,876	49,161,876	135,456,117	3,844,516,501

キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	運営費支出	△837,870,279
	人件費支出	△665,272,977
	その他の業務支出	△1,681
	入園料収入	406,390,215
	運営費交付金収入	1,175,896,000
	寄附金収入	31,821,861
	その他の収入	82,893,349
	預り金等受払	18,396,999
	小計	212,253,487
	利息の受取額	3
	業務活動によるキャッシュ・フロー	212,253,490
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△139,328,250
	施設費による収入	25,804,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,524,250
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金増加額	98,729,240
V	資金期首残高	453,665,217
VI	資金期末残高	552,394,457

利益の処分に関する書類

(単位：円)

I 当期未処分利益		49,161,876
当期総利益	49,161,876	
II 利益処分額		
積立金	49,161,876	
地方独立行政法人第40条第3項により設立団体の長の		
承認を受けようとする額	0	49,161,876

注 記

当事業年度より、改定後の「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」（令和4年8月31日改訂）並びに『「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A』（令和4年9月改訂）（以下「地方独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、地方独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に関する会計基準の導入による改訂内容については、令和6年度事業から適用します。

I 重要な会計方針

1 運営費交付金収益の計上基準

原則として業務達成基準を採用しております。

なお、業務の進行の度合いが運営費交付金財源と期間的に対応していると考えられる場合は、期間進行基準を採用しております。また、期中に複数の突発的な業務が発生し、当該業務の予算、期間等を見積もることができない等、業務と運営費交付金との対応関係が明らかにできない場合は、費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法の耐用年数を基準としておりますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2年～38年
構築物	2年～45年
機械装置	4年～16年
工具器具備品	2年～14年

また、特定の償却資産（地方独立行政法人会計基準第87）の減価償却相当額については、減価償却相当累計額として資本剰余金から控除しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3 賞与引当金の計上基準

役職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。なお、役職員の賞与については、運営費交付金により財源措置がなされる見込みであるため、賞与引当金と同額を賞与引当金見返として計上しております。

4 退職給付に係る引当金の計上基準

退職一時金については、期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。なお、職員の退職一時金については、運営費交付金より財源措置がなされる見込みであるため、退職給付引当金と同額を退職給付引当金見返として計上し

ております。

5 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による低価法を採用しております。

6 リース取引の会計処理

リース料総額300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

7 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方式は、税込方式によっております。

(会計方針の変更)

1. 賞与引当金

役職員への賞与については、運営費交付金により財源措置されることから、前事業年度まで引当金を計上しておりませんでした。地方独立行政法人会計基準等の改訂により、当事業年度より、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を賞与引当金として計上するとともに、賞与引当金と同額を賞与引当金見返として計上しております。

これらが経常利益及び当期純利益に与える影響はありません。

2. 退職給付引当金

退職一時金については、運営費交付金により財源措置されることから、前事業年度まで引当金を計上しておりませんでした。地方独立行政法人会計基準等の改訂により、当事業年度より、当事業年度末における退職給付債務を退職給付引当金として計上するとともに、退職給付引当金と同額を退職給付引当金見返として計上しております。

これらが経常利益及び当期純利益に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

1. 純資産の部の表示方法の変更

損益外減価償却累計額について、前事業年度まで資本剰余金の控除項目として表示しておりましたが、地方独立行政法人会計基準等の改訂に伴い、当事業年度より、その他行政コスト累計額の減価償却相当累計額として表示しております。

II 貸借対照表関係

- 1 その他行政コスト累計額のうち、地方独立行政法人に対する出資額を財源に取得した資産にかかる金額は622,613,616円である。

2 退職給付

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付にあてるため、非積立型の退職一時金制度を採用している。

当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給している。

(2) 確定給付制度

A. 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	318,180,013円
退職給付費用	34,084,753円
退職給付の支払額	<u>△56,428,392円</u>
期末における退職給付引当金	<u>295,836,374円</u>

B. 数理計算上の計算基礎に関する事項

簡便法で計算した退職給付費用	34,084,753円
----------------	-------------

III 損益計算書関係

臨時損失に計上した会計基準改定に伴う退職給付引当金繰入318,180,013円は、令和3年度事業年度以前の発生分であります。

臨時利益に計上した退職給付引当金見返に係る収益318,180,013円は、会計基準改定に伴い期首に計上した退職給付引当金見返にかかる収益であります。

IV キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	552,394,457円
<u>資金期末残高</u>	<u>552,394,457円</u>

2 重要な非資金取引

(1) 現物出資の受入による資産の取得

建物	280,000,000円
----	--------------

(2) 現物寄附の受入

工具器具備品	5,050,000円
--------	------------

V 行政コスト計算書関係

1 地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

行政コスト	2,208,530,144円
自己収入等	△581,284,778円
機会費用	888,970,926円
地方独立行政法人の運営に関して 住民等の負担に帰せられるコスト	2,516,216,292円

臨時損失のうち、318,180,013円は会計基準改定に伴う退職給付引当金繰入であり、令和3事業年度以前の発生分であります。

2 機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引から生ずる機会費用の計算方法

地方公共団体の条例における使用料算出基準等を参考として計算しております。

(2) 地方公共団体出資等から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和5年3月末利回りを参考に0.320%で計算しております。

(3) 国又は地方公共団体との人事交流による派遣職員から生ずる機会費用の計算方法

当該職員が国又は地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、地方独立行政法人での勤務期間に対応する部分について、給与規則に定める退職給付支給基準等を参考に計算しております。

VI 金融商品関係

保有している金融商品の重要性が乏しいため、注記を省略しております。

VII 資産除去債務

当法人の建物にアスベストを含有するものがあり、石綿障害予防規則等に伴う当該建物から撤去する際に発生する撤去費用がありますが、資産除去債務を合理的に見積もることができないことから、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

VIII 賃貸等不動産の時価等に関する事項

賃貸等不動産については、総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

IX 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌年度以降に支払いが発生する重要なものは次のとおりです。

(単位：円)

契約名称	契約額	翌事業年度以降の 支払額
天王寺動物園・慶沢園出改札及び来園者案内 等業務委託 長期継続	151,388,528	45,124,662
天王寺動物公園内警備業務委託 長期継続 － 2	151,478,812	44,824,865
天王寺動物園第一期リニューアル整備事業設計施 工業務	4,802,242,500	4,265,343,500
天王寺動物園第一期リニューアル整備事業工業監 理その他業務委託	259,820,000	245,402,300
地方独立行政法人天王寺動物園包括施設管 理業務委託	292,450,000	219,300,000
天王寺動物園ESCO事業	298,641,900	175,824,000

X 重要な後発事象

該当する事項はありません。

附属明細書

1 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期減損額		
有形固定資産（減価償却費）	建物	8,574	79,203	—	87,777	1,198	995	—	—	86,580	（注1）
	構築物	318,307	76,644	9,889	385,062	52,375	26,992	—	—	332,687	（注2）
	機械装置	40,302	50,047	—	90,349	5,700	3,293	—	—	84,649	（注3）
	車両運搬具	3,301	—	—	3,301	3,301	1,552	—	—	0	
	工具器具備品	34,311	24,570	—	58,881	22,969	11,438	—	—	35,912	（注4）
	計	404,795	230,463	9,889	625,370	85,542	44,271	—	—	539,828	
有形固定資産（減価償却相当額）	建物	4,051,662	280,000	1,889	4,329,773	620,725	275,097	—	—	3,709,048	（注5）
	計	4,051,662	—	1,889	4,329,773	620,725	275,097	—	—	3,709,048	
非償却資産	建設仮勘定	64,193	613,087	—	677,280	—	—	—	—	677,280	
	計	64,193	613,087	—	677,280	—	—	—	—	677,280	
有形固定資産合計	建物	4,060,236	359,203	1,889	4,417,550	621,922	276,092	—	—	3,795,628	
	構築物	318,307	76,644	9,889	385,062	52,375	26,992	—	—	332,687	
	機械装置	40,302	50,047	—	90,349	5,700	3,293	—	—	84,649	
	車両運搬具	3,301	—	—	3,301	3,301	1,552	—	—	0	
	工具器具備品	34,311	24,570	—	58,881	22,969	11,438	—	—	35,912	
	建設仮勘定	64,193	613,087	—	677,280	—	—	—	—	677,280	（注6）
	計	4,520,650	1,123,550	11,778	5,632,422	706,266	319,367	—	—	4,926,156	
無形固定資産	電話加入権	12	—	—	12	—	—	—	—	12	
	計	12	—	—	12	—	—	—	—	12	
投資その他の資産	長期前払費用	—	36	—	36	—	—	—	—	36	
	退職給付引当金見返	—	295,836	—	295,836	—	—	—	—	295,836	
	計	—	295,872	—	295,872	—	—	—	—	295,872	

（注1）建物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

カバ舎水処理設備改修工事 49,500千円

（注2）構築物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

ふれんどしゅぶガーデン
エキスパンドフェンス 16,109千円

（注3）機械装置の増加額の主な内訳は以下の通りです。

令和4年度天王寺動物園ペンギン舎付近受変電設備
改修工事 31,050千円

（注4）工具器具備品の増加額の主な内訳は以下の通りです。

アイファーマー内日本の自然エリア展示リニューアル造形・描写工事 7,720千円

（注5）建物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

大阪市より現物出資 280,000千円

（注6）建設仮勘定の増加額の主な内訳は以下の通りです。

天王寺動物園第一期リニューアル整備事業
設計施工業務 539,146千円

2 棚卸資産の明細

(単位：千円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	-	1,279	-	629	-	650	-
切手	24	130	-	135	-	19	-
ユニフォーム	-	4,258	-	826	-	3,432	-
合計	24	5,667	-	1,590	-	4,101	-

3 有価証券の明細

該当事項はありません。

4 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5 長期借入金の明細

該当事項はありません。

6 引当金の明細

(単位：千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	37,587	45,427	37,587	-	45,427	
退職給付引当金	318,180	34,085	56,428	-	295,836	
計	355,767	79,512	94,016	-	341,263	

7 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

8 保証債務の明細

該当事項はありません。

9 資本剰余金の明細

(単位：千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
譲与	12	-	-	12	大阪市より譲与
計	12	-	-	12	

10 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：千円)

期首残高	当期交付額	当期振替額					引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
-	1,175,896	909,619	116,883	55,378	-	1,081,880	94,016	-

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位：千円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	558,230	558,230	人件費：548,979千円、園運営事業費9,251千円
期間進行基準による振替額	351,389	351,389	人件費：115,511千円、法人管理費：235,878千円
費用進行基準による振替額	—	—	
会計基準第79条5項による振替額	—	—	
合計	909,619	909,619	

② 資産見返運営費交付金及び建設仮勘定見返運営費交付金、資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位：千円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		建設仮勘定見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途	振替額	主な使途
法人	116,883	カバ舎水処理施設改修工事(その1)：49,500千円 令和4年度ペンギン舎付近受変電設備改修工事：31,050千円	55,378	天王寺動物園第一期リニューアル整備事業設計施工業務：45,530千円 天王寺動物園第一期リニューアル整備事業工事監理その他業務委託：7,320千円 地方独立行政法人天王寺動物園第一期リニューアル工事基本計画策定等発注支援業務委託(その2)：2,200千円 事務所棟多目的便所設置他実施設計業務委託：328千円	—	
合計	116,883		55,378		—	

(3) 引当金見返との相殺額の明細

(単位：千円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
法人	94,016	賞与引当金見返 37,588千円 退職給付引当金見返 56,428千円
合計	94,016	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位：千円)

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	—	
費用進行基準を採用した業務に係る分	—	
配分保留額	—	
合計	—	

11 運営費交付金以外の設立団体等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

(単位：千円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費補助金	556,891	556,891	—	—	
計	556,891	556,891	—	—	

(2) 補助金等の明細

該当事項はありません。

(3) 長期預り補助金等の明細

該当事項はありません。

12 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,623)	(2)	(一)	(一)
	22,206	2	—	—
職員	(3,344)	(2)	(一)	(一)
	491,102	78	56,428	3
合計	(7,967)	(4)	(一)	(一)
	513,308	80	56,428	3

(注1) 役員に対する報酬等の基準、職員に対する給与及び退職手当の支給基準の概要

役員報酬については、地方独立行政法人天王寺動物園役員報酬規程に基づき支給しております。

職員については、地方独立行政法人天王寺動物園職員給与規定、地方独立行政法人天王寺動物園期末手当及び勤勉手当に関する規定、地方独立行政法人天王寺動物園職員退職手当規定に基づき支給しております。

(注2) 支給人員は、年間平均支給人員を記載しております。

(注3) 本表の支給額合計には、法定福利費は含まれておりません。

(注4) 非常勤の役員・職員については、外数として()内に記載しております。

(注5) 上表は千円以下を四捨五入して表記しております。

13 開示すべきセグメント情報

該当事項はありません。

14 科学研究費助成事業等の明細

該当事項はありません。

15 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
現金	195	
普通預金	552,199	
計	552,394	

未収金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
入園料未収金	17,959	
施設整備費補助金	556,891	
その他	40,915	園内外売店販売売上歩合等
計	615,766	

未払金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
人件費関係	59,289	
一般管理費	15,621	
業務費	145,202	
その他	679,250	
計	899,362	